

大家好！こんにちは

初めまして、令和4年4月1日から青森県庁で台湾の国際交流員として勤務することになりました、呂貞儀と申します。

2年前、留学を機に初めて青森に来ました。在学中に、何度も県内の学校で台湾について発表する機会をいただきました。台湾の文化やグルメ、観光スポットなどを日本人の学生と共有するたびに、学生たちが「え～！台湾の学生、昼寝あるの?!」や「台湾のグルメ食べたい」と興味を持ってもらえると、とても嬉しくて達成感があります。また、留学する前に台湾の親戚や友人は青森といえば「青森りんご」しか思い付きませんでした。青森に住んでから、みんなの青森への印象が変わりました。よく「え～！青森の雪はそんなに多いの?!」とか「ねぶた(ねぷた)祭りに参加したい!」などと言われています。さらに、新型コロナウイルスの影響により、海外に行くことはできず、青森の美しさを一緒に楽しむために、青森をたくさんシェアしてほしいと興味を持ってもらえています。

私が日本に勤める決意をした理由は、日本は台湾と友好関係にある身近な隣国であること、そして何より日本社会に強い関心があったからです。日本で就職することによって日本社会をもっと深く知り、国際人として自分を成長させたいと考えました。今までの経験を生かし、日本人に台湾の文化と多様性を知ってもらい、相互学習と友好の架け橋を築くことに貢献したいと思っています。学生時代は、よく青森の農林観光やグルメなどについて、ラジオ放送で紹介していましたが、これからも、台湾の人には青森のいいところや魅力などを、日本の人には台湾のいいところや魅力などを伝えたいと思います。

今後ともよろしくお願ひ申し上げます

呂貞儀 (ロテイギ)